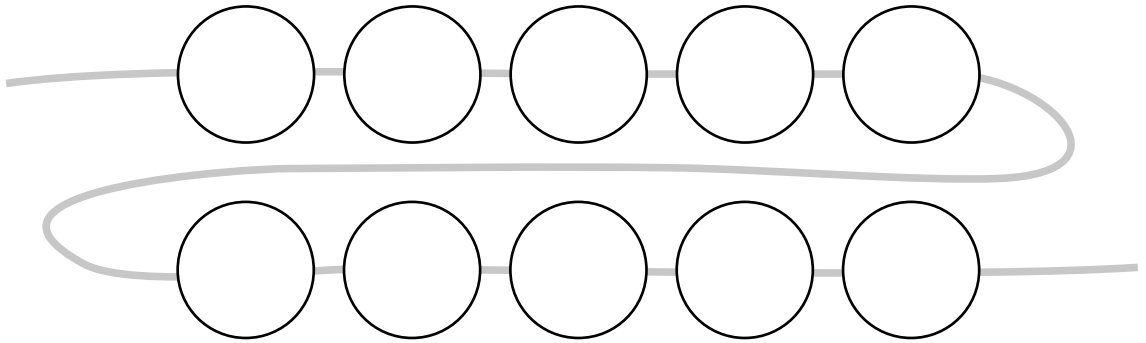
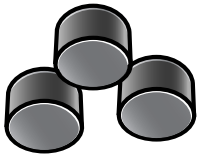
いわれた かずだけ たまを
たしたり、ひいたり しよう。





【操作課題】

玉の数を伝えて、○の上に置かせる。
できるだけ数唱に頼らず、既に置かれている数をもとに足したり引いたりして、数目を作らせる。

① 5こ、置いてください。［　］
② 6にしてください。［　］
③ 8にしてください。［　］
④ 7にしてください。［　］
⑤ 9にしてください。［　］
⑥ 10 にしてください。［　］
⑦ 9にしてください。［　］
⑧ 8にしてください。［　］
⑨ 6にしてください。［　］
⑩ 5にしてください。［　］
⑪ 7にしてください。［　］
⑫ 9にしてください。［　］
⑬ 10 にしてください。［　］
⑭ 7にしてください。［　］
⑮ 8にしてください。［　］

a) 5から10の数のイメージ、加減操作による数構成。数操作の準備体験。
b) 異なる数の関係を量の差としてとらえることにより、数の機能がスタティックなものからダイナミックなものになる。

特定用具：不要

Date:

1) 玉を○の上に、次々に置き換えていく課題。
2) 左の○から置いていくこと。

数の玉置き；5←→10
手作業による加減構成
4600

©Adeamland